

令和4年7月7日

## 新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（7月6日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて1,380件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が539名確認されました。また、これらの検査に加え、無料検査所で750件（1日平均）の検査を実施しています。

### [陽性者の内訳]

- ・既存陽性者との接触あり：235名
- ・既存陽性者との接触なし又は調査中：304名

### ○陽性者の概要（46,889人目～47,427人目）

年代	居住地 (既存陽性者との接触あり・接触なし又は調査中)		職業
10歳未満 : 81名	松山市 : 189名 ( 80・109 )	公務員 : 5名	
10代 : 93名	今治市 : 49名 ( 19・30 )	会社役員 : 6名	
20代 : 88名	宇和島市 : 39名 ( 15・24 )	会社員 : 163名	
30代 : 93名	八幡浜市 : 5名 ( 1・4 )	自営業 : 30名	
40代 : 75名	新居浜市 : 65名 ( 28・37 )	医療関係 : 24名	
50代 : 45名	西条市 : 51名 ( 28・23 )	福祉関係 : 26名	
60代 : 32名	大洲市 : 19名 ( 8・11 )	未就学児 : 40名	
70代 : 19名	伊予市 : 10名 ( 3・7 )	児童・生徒 : 116名	
80代 : 8名	四国中央市 : 54名 ( 20・34 )	学生 : 14名	
90歳以上 : 5名	西予市 : 4名 ( 2・2 )	教職員 : 11名	
	東温市 : 14名 ( 9・5 )	アルバイト : 5名	
	松前町 : 7名 ( 2・5 )	団体職員 : 6名	
	砥部町 : 5名 ( 2・3 )	無職 : 50名	
	内子町 : 13名 ( 10・3 )	調査中 : 43名	
	松野町 : 3名 ( 3・0 )		
	鬼北町 : 3名 ( 0・3 )		
	愛南町 : 5名 ( 5・0 )		
	神奈川県 : 1名 ( 0・1 )		
	大阪府 : 1名 ( 0・1 )		
	兵庫県 : 1名 ( 0・1 )		
	広島県 : 1名 ( 0・1 )		
性別			
男性 : 279名			
女性 : 260名			
症状の有無			
あり : 443名			
※全て軽症			
なし : 12名			
調査中 : 84名			

○陽性者の年代内訳

保健所	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
四国中央保健所	7	11	7	13	5	5	4	0	2	0	54
四国中央市											
西条保健所	14	21	22	24	16	5	8	4	3	0	117
新居浜市、西条市											
今治保健所	8	9	6	9	6	5	3	2	1	1	50
今治市、上島町											
松山市保健所	34	33	41	30	31	15	5	1	1	0	191
松山市											
中予保健所	3	8	8	7	4	1	3	1	1	0	36
伊予市、東温市、久万高原町 松前町、砥部町											
八幡浜保健所	11	3	1	4	6	7	5	4	0	0	41
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町、伊方町											
宇和島保健所	4	8	3	6	7	7	4	7	0	4	50
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町											
計	81	93	88	93	75	45	32	19	8	5	539

※県外在住者は管轄保健所に含まれる

○検査状況

検査種別	検査数	陰性	陽性
県衛生環境研究所等	684	845	539
診療・検査医療機関（※1日平均）	700		
昨日計（行政検査）	〈A〉 1,384	845	539
（参考）無料検査所の検査数（※1日平均）	〈B〉 750	-	-
（参考）1日あたりの検査総数	〈A+B〉 2,134	-	-

※毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計し、計上。

累計（行政検査）	394,743	347,336	47,407
----------	---------	---------	--------

○変異株検査状況（対象：R4.1月以降の陽性者）

変異株検査	L452R 変異株 PCR 検査結果				ゲノム解析結果	
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果						32
累計検査数	702	687	4	11	4	921

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報保護に留意する必要があります。  
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

# 県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年7月7日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症		宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む		入院予定を含む	無症状を含む			
47,407人 (+539)	183人 (+9)	80人 (△3)	79人 (△3)	1人	103人 (+12)	143人	43,969人 (+237)
	自宅療養等 (無症状・軽症)						
	3,112人 (+293)						

# 6月下旬以降の感染事例のゲノム解析の状況

- 県衛生環境研究所において、57検体をゲノム解析し、うち2検体がB A. 5系統と判明。  
(7月2日：25検体中 0件、7月6日：32検体中 2件がB A. 5)
- 2検体は、いずれも東予地域の保健所の事例 (1件はクラスター)

## 【B A. 5系統の検出状況】

	検体採取時期		合計
	6月下旬	7月上旬	
オミクロン株 (B A. 5)	2	0	2
オミクロン株 (B A. 2)	45	10	55
合計	47	10	57
B A. 5の割合	4. 3%	0. 0%	3. 5%

# 「B A. 5 系統」の特徴等

## <発生状況>

### 《海外》

- 南アフリカで、世界で最初にB A. 5 系統を検出。  
4月～5月にかけて、置き換わりが進み、同時期に陽性者数が増加。
- 現在、イギリスやアメリカなどの欧米諸国でB A. 5 が拡大。

### 《国内》

- 東京都では6月下旬にB A. 5 の疑いのあるケースが約25%
- 7月末には全国でB A. 5 に置き換わると推測（専門家会議）

## <特徴>

- 「感染力」：B A. 2 系統の1.2 倍程度。
- 「重症度」：重症度が増加するとの証拠はない。
- 「ワクチン」：免疫を逃れる性質があり抗体の効果が低下  
(ブースター接種の有効性は認められている)  
重症化予防効果は一定程度保たれる

## <対策>

- 基本的な感染回避行動の徹底。
- ワクチン3回目接種（期間が経過した高齢者は4回目接種）